

海外伝道 ニュース

P.2

▶ 報告：2024年3月台湾宣教体験ツアー

P.3

▶ 報告：CBC冬期派遣 in フィリピン

▶ 予告：海外伝道部イベントのお知らせ！

P.4

▶ 祈祷課題：台湾宣教・フィリピン宣教

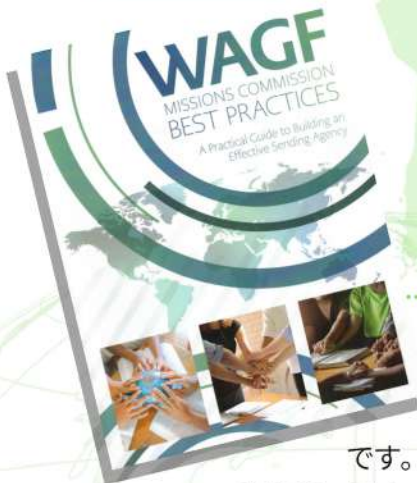
▶ 報告：2023年度海外宣教献金・感謝

巻頭言：

『世界宣教のビジョン』 (Vision of World Evangelization)

■ 世界アッセンブリーズ・オブ・ゴッドフェローシップの宣教委員会が、2023年に海外伝道の手引きを発刊しました。世界のアッセンブリー教団の海外伝道の神学的基盤を抜粋して紹介します。

(WAGF MISSIONS COMMISSION BEST PRACTICES, 翻訳：長澤 牧人)



神

の救済計画は
全人類が対象

です。従って、教会の伝道の

課題は、地上のすべての人々が福音に

接する機会を与えることです。神はすべての人々を救おうとしていることが聖書に示されています。つまり神は特定の民族、特定の集団だけではなく、すべての民族、すべての個人の救いを願っておられます。

聖書の証しを見てみましょう。聖書の一番最初の書物である創世記において、神はアブラハムに現れて、次のように約束されました。「地上のすべての氏族は、あなたによって祝福される(創世記12章3節 共同訳)」。神がアブラハムに約束した祝福は「地上のすべての氏族」を視野に入れています。

アブラハムの子孫であるイエス・キリストは弟子たちに次のように命じました。「だから、あなたがたは行って、すべての民を弟子にしなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼(バプテスマ)を授け、あなたがたに命じたことをすべて守

るように教えなさい(マタイによる福音書28章19～20節 共同訳)。「すべての民(エスネー)」とは、聖書の神を知らない民族・国民を指します。

聖

書の一番最後にある黙示録の著者は、

聖霊に靈感されて終末を次のように描

きました。「この後、私は数えきれぬほどの大群衆を見た。彼らはあらゆる国民、部族、民族、言葉の違う民から成り、白い衣を身にまとい、なつめやしの枝を手にとって、玉座と小羊の前に立っていた(黙示録7章9節 共同訳)」。

世界宣教の目標は、「あらゆる国民、部族、民族、言葉の違う民」が、住む地域に教会を建て上げて、地上のすべての人々が福音に接する機会を与えることです。✝



報告：

2024年3月 台湾宣教体験ツアー

【3月12日(火)～15日(金)】



↑ 伝道集会の参加者と

今回の台湾体験ツアーは、通訳のため尽力くださった簡子晏師と引率者を含めた6名が参加。前半が山地、後半は青少年伝道部のコースリーダーズ・カンファレンス(YLC)と合流するというコラボ企画でした！

通常の体験ツアーとは異なるコンパクトな山地訪問活動でした。異文化の体験に加え、原住民伝道の必要と現状をさらに深く知る良い時となりました。皆様のお祈りを感謝します。

[文責：平松 巖]

【台湾体験ツアーに参加して】

布施 宣義 師：山形神召キリスト教会

本場のタピオカ、絞めたニワトリ、豚、ヤギ、キョン、イノシシ、ムササビの生肉。極めつけはヤギの脳みそ等々、タイヤル族が最高のおもてなしをしてくださった。恐る恐る食べるモノも多かったが、どうやら、原住民は、どの部位が大丈夫で危ないかを熟知しているという。悪い菌に汚染されやすい部位は、良い菌で覆うことで、おもてなしして下さっていたのだ。異文化の知恵と巧さに感心させられた。

食べ物もサルことながら、台湾ツアーで1番印象に残ったのは、顔金龍先生と丸山陽子宣教師が取り組んでおられる原住民伝道の証しと宣教戦略である。先生方は、原住民たちの抱える問題を熟知しながら、悪い菌に侵される前に、福音で覆おうようにと、おもてなしの精神で宣教しておられる。

原住民が抱える問題点は、民族差別からの経済格差、家庭崩壊、子育てを祖父母の住む山地へ依存、学力格差、就職難、経済格差…という負のスパイラルが止まらないことにある。そこで先生方が取り組んでおられるのが学童保育と共同生活である。学童は無料で開き、お弁当まで支給する。そこから子どもたちと親たちが救われている。現在の教会を支える30～40人ほどのコースリーダーのほとんどが、学童出身。しかもその多くが、陽子先生家族との共同生活に入ることによって、**失われていた家族の愛を受け取り、霊肉共に育まれている**。その発掘・育成されたコースリーダーが、今度は、学童保育を担当し、デイサービスを導き、路傍伝道や礼拝をリードし、山地原住民伝道にも携わっているのだ。

3月18日は、500人ほどが集う礼拝だった。そこには、差別を感じさせない力と愛と喜びが満ちていた。**今、台湾では、間違いなく、負が恵みのスパイラルへと変えられている**。陽子先生ご夫妻のケタ違いの献身と愛に感動した。教えられた。多くの方々にこのツアーを体験していただきたいと思った。私もまた参加したいと思う。✧

猪に見つめられながら ↓



↑ 大安教会の前で



歓迎の食事 ⇨



⇨ 藤沢教会からのコースがスタッフとして裏方の奉仕もしました

報告：

CBC冬期派遣 in フィリピン！

【ダバオ&ルソン島での宣教体験！】古澤 あかり神学生 [本科2年]
ハレルヤ！2023年度の冬期派遣では、フィリピンに行かせていただきました。



ダバオでは、関本先生のプリスクールの働きを見ました。はじけるような笑顔で走り寄ってくる子どもたちに癒されつつ、親御さんが創ってくださった自慢の手料理を味わいながら、サンクスギビング(感謝祭)の時を一緒にお祝いすることができました。異教徒伝道には大きな困難も伴いますが、主の 때가満ちるまで、粘り強く祈り続けることの大切さを学びました。

ルソン島では、山城先生の仕えておられるザ・ウェイAG教会を中心に、教会開拓の働きを見させていただくことができました。失敗を恐れず、神様が「行け！」と言え、すぐに立ち上がる皆さんの信仰の姿に感銘を受けました。

フィリピンに行く前は、フィリピンのことを知ろう知ろうと心掛けていました。しかし、実際に現地に行くと、日本はどんな国なのか矢継ぎ早に質問されることが多かったです。宣教においては、相手の国を知る以上に自分の国について深く知ることが必要なのだと痛感させられました。フィリピン人のホスピタリティーのすごさ、誰とでもすぐに打ち解けられるようなフレンドリーさに支えられながら、この冬期派遣の時を過ごすことができました。また行きたい！と思えるような素晴らしい国でした。サラマポ(ありがとう)、フィリピン！すべて主に栄光をお返しいたします！



予告：

8月&9月の海外伝道部イベントのお知らせ！

2024・夏 in ダバオ 宣教体験ツアー!!



募集対象：宣教の思いがある方！
宣教の現場を体験したい方！

申込み締め切り：6月17日(月)

- 日程：8月13日(火)～19日(月) 6泊7日
- 参加費：16～18万円
(往復の航空券・食事・宿泊費・現地での活動費含む)
- 募集人数：先着4名(開催最少人数2名/引率者除く)
- 対象：中学生以上
(高校生以下は保護者/引率者同伴でお願いします)
- 引率：海外伝道部員
- <申込みについて>
メールでのお問い合わせ後、担当者から申込み用紙を送付。

ツアー申込み・お問い合わせ先(担当：チュア)
→メール：megworldmissiondep@gmail.com
電話：080-4031-1668



MISSION POSSIBLE Zoom参加も可!

～肩書きのない宣教師～

アンテオケ宣教会の宣教師として
B国で活動された、
コモリ師の働きをご紹介します！



アジアの村での挫折と覚醒の体験。現地人の目線と文化を大切にして、人々に仕えることを通してなされた神様の御業を証していただきます。

9月5日[木]
19:30-21:00

会場：明石キリスト教会
(ハイブリット開催)

祈祷課題：

あなたの祈りが、世界宣教を支える！

～台湾・原住民伝道～
丸山 陽子 宣教師



- ① 家族の健康
- ② 台北の神愛教会の成長
- ③ 次世代のリーダーの育成（原住民神学校）
- ④ 原住民救済センターの学童保育、
デイケアの働き
- ⑤ 原住民への差別がなくなるように

～フィリピン～
関本 英樹 & 美奈子 宣教師

- ① 子ども伝道の働きの広がりや若い世代に
御言葉を伝える機会が与えられるように
- ② 娘の健康と学びのため
- ③ 6月～7月の巡回（九州教区と関東東北
教区）のため
- ④ 8月ダバオツアーの
守りと祝福のため



丸山陽子宣教師・宣教献金と 活動用車両献金のお願ひ

丸山宣教師の存留宣教師としての第一期任期が満了しました（2022-2023年）。それに伴い、第二期宣教のため、8,433,035円 / 2年間（年間4,216,517円）の予算を立てています。台湾原住民伝道の継続のためサポートが必要です。

また、丸山宣教師の車が使用不可となったため、昨年末から**車購入のための特別指定献金**のお願いをしています。車は購入し活動がなされていますが、献金目標金額に達していないため、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。



車献金→振込の際、内訳に「車献金」とご記入ください

【台湾・原住民伝道の予約献金】

左記のGoogle
フォームより、
ご回答ください。



～フィリピン・山岳地帯伝道～
山城 良美 宣教師

- ① 牧師（ブリジット先生、フリオ先生）
の癒し、健康のため
- ② 拠点教会、トゥバオ教会の会堂建築
のため
- ③ 開拓場所（サント・トマス、
パリーナ、バグバグ）のため
- ④ 山城の健康と
安全、語学の上達のため
（英語、
イロカノ語）



報告：

2023年度 海外宣教献金

全国の教会・個人の皆様の熱い祈りと捧げものをご感謝致します！
引き続き、世界中へ福音が届けられるよう、共に祈ってまいりましょう。

北海道教区

紋別・北見・名寄・神居
札幌神召・釧路・帯広

東北教区

青森・盛岡・山形・米沢・仙台
泉・福島・信愛・郡山・東松島

関東北東教区

結城・結城リバイバル・熊谷
サンライズ・ベテル・志村・十条
神召・中央聖書・中央福音
東京シティ・新潟・北越谷
江戸川台・新松戸・市川
千葉・あすみが丘・小岩・団地
元加治・丸子町・めぐみ福音

関東南西教区

新中野・シャローム・多摩川
八王子・東浅川・甲府・
エヴァグリーン・相模原
溝ノ口・篠原・港南・金沢
シティビジョン・鎌倉・藤沢

東海教区

富士宮栄光・駿河・希望
浜松・浜松北・豊橋・岡崎
桶狭間・名古屋・天塚
岐阜・大垣・四日市

北陸教区

氷見・金沢聖書・松任
黒部・富山・小矢部

関西教区

大津・七條・高槻・門真・神愛
都島・大阪中央・岸和田・平野
堺・泉佐野・尾崎・南紀・御影
明石・三田・西宮・三木・伏見

中国教区

竹原・広島神愛・宇部

四国教区

今治・新居浜・高知・中村
土佐清水・阿南・四万十

九州教区

下関・北九州・福岡・唐津
希望ヶ丘・熊本聖書・川尻
シャロン・本渡・牛深・人吉
蒲江・百道

沖縄教区

沖縄中央・嘉手納・沖縄神愛
那覇・沖縄プレイズ

個人・その他

横山あかり・山本努
松嶋あけみ・牧野孝一 & 直美
赤井麻貴子・つくばI.C.A
横田I.C.A・I.C.A東京
（順不同・敬称略）



発行月：2024年5月
発行元：日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団 海外伝道部
部長：長澤牧人 / 部員：チュアめぐみ・平松巖・北野ジョイス・安間正道
編集：安間正道 / デザイン：アンマトキコ / 印刷：(株)プリントバック



【海外伝道部公式SNS】

海外伝道部Facebook

海外伝道部LINE

